

令和2年度

学生 FD CHAmmiT

学部提案書に基づく改善報告書

令和2年度に開催いたしました学生FD CHAmmitにおいて、学生の意見が詰まった「学部提案書」をプロダクトとして作成し、そこでの意見に対して、学部として今後どのように改善するか等をまとめた「改善報告書」を作成いたしました。

【参考URL】

日本大学 学生FD CHAmmit

<https://www.nihon-u.ac.jp/fd-center/fd/fd-chammit/>

令和2年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく改善報告書

【経済学部】

①学生との協議の場について

実施日	実施内容
2021/6/7~11	令和2年度のFD CHAmmit参加者である教員1名、職員1名と学生3名で、電話とメールにて、要望実現に向け意見を共有した。

②改善点について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・学生が教員に質問ができる場の提供	○			令和3年度より学部ポータルサイトが新しくなり、そこでの個別メッセージのやり取りにより、質問が可能である。 教員によっては、回答のタイムラグが発生するので、そこは今後の検討課題である。
・対面授業の増加		○		令和2年度はゼミナールのみが対面授業の対象であったが、令和3年度は、その他の授業も対面が可能になり、ゼミナール以外の授業も対面も行える状態である。 ただ、実際は、まだ対面授業が少ない状況にあるため、今後いかに増やしていくかが課題である。 対面授業を行う場合は、教室の定員の50%以下になるよう調整し、着席記録をとる等、感染症対策は徹底している。

③今後の要望について

項目	実施済	検討中	実施不可	実施内容
・対面授業とオンライン授業の併用	○			「②改善点について」にて、対面授業の増加を希望している学生がいる一方で、オンライン授業も継続してほしいという意見もあった。 オンライン授業を継続してほしいという意見の中には、いつでも授業を受けることができ、復習のために複数回受講できることにメリットを感じているという意見が多かった。 令和3年度は、昨年度より対面授業を行える講義を増やし、より多くの対面での受講機会を設けている。
・全体的な課題の量を削減		○		オンライン授業になり、各授業において課題の量が増えたという意見があった。 課題の方法・量に関しては、各担当教員に一任しているが、多すぎるといった意見も複数あるので、最低限のラインを設ける等、学部としての設定も検討課題である。

④改善や要望を受けて、経済学部から学生へのメッセージ

<p>オンライン授業に関する意見を多数いただき、ありがとうございました。</p> <p>感染症対策の徹底や、対面授業とオンライン授業の併用等、まだまだ改善点は多いと感じています。</p> <p>学生の皆様が円滑に授業を受講できるよう、経済学部はこれからも行動していきます。</p>
--